

部局名	都市整備部	所属名	土木管理課	所属長名	松丸 操	電話	483-1151 内線3610
-----	-------	-----	-------	------	------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4006	事務事業名称	法定外公共物(赤道・水路等)管理事業				短縮コード	経常	4006	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋梁費	目	01	道路橋梁総務費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	・建設省所管公共財産管理事務手引 ・八千代市法定外公共物管理条例 ・八千代市法定外公共物管理条例施行規則								
事業概要(事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
地方分権一括法が成立し、法定外公共物(赤道・水路)の機能管理及び財産管理とも市町村の自治事務となった。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	04	快適生活空間都市をめざして					
・機能管理、財産管理が市の自治事務になったことで、地域住民並びに自治会からの維持管理等の要望に迅速かつ正確な対応ができる。					大項目(節)	02	道路					
					中項目	02	市道					
					小項目(施策)	02	一般市道の整備					
					細項目	01	市道の管理					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	平成22年4月 ~ 平成23年3月		計画事業費	千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	里道・水路等の法定外公共物						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成22年度に実際に行ったこと: ・法定外公共物占用許可申請の受領及び、許可書の発行 ・法定外公共物工事施行承認 ・用途廃止, 付け替え ※平成23年度に計画していること: 平成22年度と同じ。						
意図 (何を狙っているのか)	法定外公共物の機能管理、財産管理。						
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外						
区分	単位	21年度	22年度		23年度		
		実績	計画	実績	計画		
対象指標	指標1	法定外公共物占用許可申請数	件	62	55	55	55
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	法定外公共物占用許可数	件	62	55	55	55
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	占用申請の許可実績	%	100	100	100	100
	指標2						
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	4006	事務事業名称	法定外公共物（赤道・水路等）管理事業			所属名	土木管理課
	単位	21年度		22年度		23年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	148	773	507	282
		その他	千円	0			
主な事業費の内訳		消耗品費		消耗品費		消耗品費	
人件費(B)		千円	18,220.9	17,976.7	18,083.4	18,083.4	
トータルコスト(A)+(B)		千円	18,368.9	18,749.7	18,590.4	18,365.4	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	法定外公共物を管理することが、快適な道路環境整備の推進に結び付くため。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	今後も法定外公共物（赤道・水路等）の管理業務を続けていく必要があるため。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	国有財産（赤道・水路等）の譲与物件であるため。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	根拠法令に基づく業務執行が出来ているため。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	法定外公共物管理システムを導入しているが、利用範囲が狭いため、今後は利用範囲を拡大する。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない		2		実施主体(所管部署)	

コード	4006	事務事業名称	法定外公共物（赤道・水路等）管理事業			所属名	土木管理課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続			電子化推進への改善と測量等未整備部分の解消に向けた取り組みを図る。																					
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電子化に伴う事業費の増加が見込まれる。
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
事務手続きを市行政で行うこととなり、事務の簡素化が図られた事で市民サービスが向上された。	

所属長コメント	効率的業務を行う上でより一層電子化を図る必要がある。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	システムの利用拡大については、順次推進すること。